

1面から続く

# トラック運送業界 今年の動き

## 加速する「トラック輸送の生産性向上」

ここでは1面に引き続き、トラック運送業界を取り巻く今年1年の主な予定や動きについて、「トラック輸送の生産性向上」などの観点からまとめた(関連1面)。

### ◆「ダブル連結トラック」本格導入

トラック輸送の省人化を促進  
自動運転等も見据え特車許可基準緩和

国土交通省では、トラックの生産性向上を図るため、トラック輸送の省人化を促進し、1台で通常の大型トラック

図2 ダブル連結トラックの概要

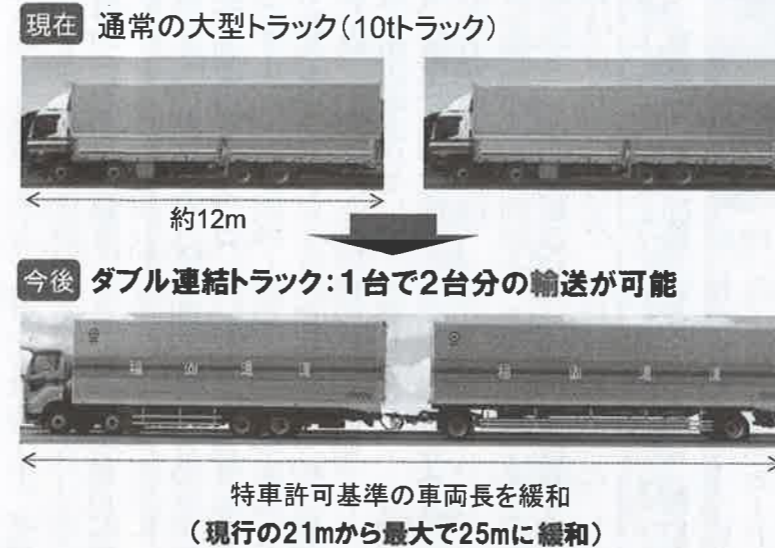
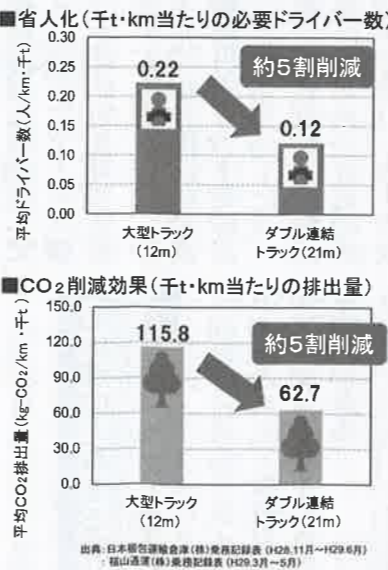


図3 実験による削減効果



トラック2台分の輸送が可能で「ダブル連結トラック」(図2)の実験を、平成28年から新東名高速道路を中心とするフィードバックを実施してきた。同実験では、ダブル連結トラック(21m)で同じ重量を輸送した場合、通常の大型トラック(12m)等に比べ、ドライバー数は約5割減少し、CO<sub>2</sub>排出量も約5割削減することができた(図3)。また、同実験を通じて走行の安全性が確認されたことから、今月からダブル連結トラックの本格導入が始まる。ダブル連結トラックの本格導入に伴い、将来の自動運転・隊列走行も見込まれる。必要となる実験を行うなど安全性等を検証した上で拡大されることになる。

### ◆都市内の駐車対策 見直しが加速

京都で集配中車両の駐車が可能に  
集配円滑化実現へ働きかけ拡げる

政府「自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議」における「直ちに取組む施策」(平成29年8月公表)の中で、生産性向上(ムダの解消)の項目のひとつとして「貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し」が推進されている。昨年2月に、警察庁から各都道府県警察宛に通達「貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しの推進について」が発出された。それを受け、京都府トラック協会(荒木律也会長)は京都府警察本部に対して要望を実施。その結果、京都市中心部の御池通(堀川通~河原町通)について、7-9の一般貨物旅客自動車運送事業の用に供するバス(観光バス)の駐車を除く6-20の貨物集配中の貨物の駐車を除く



の御池通(堀川通~河原町通)について、駐車規制が見直され、昨年12月から一部の箇所では貨物集配中の自動車の駐車が可能となった(写真、図4)。荒木京都府トラック協会会長は「貨物集配中のトラックに限り駐車可能となったことは大変意義深く、政府が進める『働き方改革』の一環として、人材不足対策の一つとして期待できる」と、同見直しを評価している。

図4 京都府トラック協会のチラシ

**駐車規制が見直されます**  
平成30年12月17日開始

対象区域 御池通(堀川通~河原町通)

対象時間 6時~20時

対象車両 貨物集配中の貨物自動車(軽貨物自動車を含む営業用・家用貨物自動車)

駐車にあたっての注意事項

- ★迷惑性の高い場所での駐車は止めましょう。
- ★1回の駐車時間は20分程度としましょう。
- ★除外対象は「貨物集配中」に限ります。

駐車禁止場所(道路交通法違反)

- 交差点の幅から5メートル以内
- 横断歩道から5メートル以内
- バス、路面電車の停留所の標識板(標示柱)から10メートル以内の部分(運行時中のみ)
- 駐車場、車庫等の自動車専用の出入口から3メートル以内
- 道路工事の区域の標識、消防用防火水龍、これらの道路に接する出入口から5メートル以内
- 消火栓、指定消火栓の標識が設置されている位置や消防用防火水龍の取り入れ口から5メートル以内
- 火災発着時から1メートル以内
- 所定の方法によって駐車した場合、その車両の右側の道路に3.5m以上の余地がなくなる場所

京都府トラック協会

また、同じく昨年12月には京都府トラック協会(浅井隆会長)が警視庁に対し、駐車規制の見直しの推進に関する要望書を提出した。駐車規制緩和により、都市部での集配業務の円滑化が図られることから、今後各地への規制緩和の波及が期待される。

### ◆平成31年の主な高速道路の機能強化目標

平成31年の主な高速道路の開通予定区間をまとめると、表3の通りとなる。

表3 平成31年の主な高速道路の開通予定区間

路線名	区間	距離(km)
東北中央自動車道	南陽高島IC~山形上山IC	24.4
新東名高速道路	厚木南IC~伊勢原JCT	4.3
中部横断自動車道	新清水JCT~富沢IC	20.7
新名神高速道路	新四日市JCT~亀山西JCT	23.4

全日本トラック協会では昨年より、輸送効率化に資する高速道路の整備について、関係省庁などへの働きかけを強化している。なかでも、暫定2車線区間については、一度事故が発生すると重大事故になる可能性が高いほか、大規模災害発生時には復旧工事に伴う通行

### 大雪時における新たな3日前から

東日本高速道路(株)(N日本)をはじめとする高速道路では今冬から、民間気象ある(株)ウェザーニューズに雪時における高速道路の提供をスタートさせている。同情報提供は、国や各都道府県から大雪に関する緊急発表大雪の3日前から、高雪により通行止め等の影響を受けることに対して、大雪近づく、より正確な気象情報を伝えるべく、より詳細な情報を、ウェザーニューズが提供する。



### 雪の高速道路 影響予測

関東甲信地方では明日朝から大雪となる見込みで、東北道や関越道などの内陸を通る路線では明日15時以降、第三京浜や横浜新道、都心の路線でも明日夕方から雪によって通行止めが予想されます。このため、お出かけの際は、必ずタイヤチェーンなどの滑り止めを携行ください。また、明日日中に東北方面に向かわれる方は、常磐道や